

# 女子 協町 つるぎ 全国へ

### ソフトテニス

全日本高校選抜大会四国予選最終日は15日、鳴門



女子1位リーグ・協町対尽誠学園 ストロークを放つ協町の山本(左)。右は亀井=鳴門アミノバリューホール

地元開催の大会で、3年ぶりに四国王座を奪還した協町女子。厚い壁だった強豪・尽誠学園(香川)を破つての栄冠となった。

共に1位リーグ2勝で迎えた直接対決は、藤原・三浦組が息の合ったプレーで先勝し、流れを呼び込んだ。続く1年生ベアの渡邊・吉田組は思い切りの良さを発揮し、相

## 3年ぶりの王座

### 協町女子

われ、徳島県勢は女子の協町が3年ぶり8度目の優勝を飾った。男子はつるぎが3位に入り、協町女子と共に全日本大会(3月27~30日・名古屋)の出場権を獲得した。2位リーグ1位となった

尽誠学園	2	1	つるぎ
井藤 小	1	4	吉高
野坂 川	4	0	岡井
本口 青	4	0	野木須

の徳島勢は女子の協町が3年ぶり8度目の優勝を飾った。男子はつるぎが3位に入り、協町女子と共に全日本大会(3月27~30日・名古屋)の出場権を獲得した。2位リーグ1位となった



男子1位リーグで尽誠学園ベアを破ったつるぎの高井(左)・吉岡組



徳島科 3-0 高松中央 2敗④済美(愛媛) 3敗

▽2位リーグ

徳島科 3-0 高松中央 2敗④済美(愛媛) 3敗

▽順位①徳島科3勝を高松中央2勝1敗③簡豊(高知)1勝2敗④新居浜西(愛媛)3敗

▽4位決定戦

### 優勝校から1勝

○：男子1位リーグで1勝2敗の3位となり、全国切符をつかんだつるぎ。前回の全日本選抜大会優勝校の尽誠学園に敗れたものの、高井・吉岡組が1勝を挙げ、意地を見せた。

後衛の高井が「弱気にならずに向かっていく」と力強いストロークを返せば、前衛の吉岡も「強い相手と戦える貴重な機会」と思い切り良くプレーし、チャンスでボレーを決めた。井野主将は「できれば2勝したかった。全国では前回のベスト16を上回る成績を狙う」と話した。

三藤 協	4	2	濱田
浦原 町	3	0	演田
藤石 植岡	4	2	濱田
本川 松田	4	3	演田
吉井 小堀	4	3	演田
田上 磯井	4	0	演田
花鈴 板	4	0	演田
田木 垣	4	0	演田